

とくしま高齢者いきいきプランに係る本県の取組状況

資料3

(1) 笑顔あふれる”いきがい”づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
①	住民運営の通いの場の設置市町村数	<p>高齢化の進行に伴い、今後、介護が必要となる者が大幅に増加することが予想される。要介護状態となることをできる限り防止するためには、高齢者自らが積極的・主体的に介護予防に取り組むことが重要である。</p> <p>このため、高齢者が容易に通える場所で体操などを行う「住民運営の通いの場」の全市町村での設置と効果的な介護予防策の普及を目指す。</p>		目標	15市町村	20市町村	全市町村	<p>市町村での介護予防活動を推進するため、全市町村を対象に研修会を開催した。研修会では国アドバイザーによる制度説明や県内外の先進事例の報告を行うほか、通いの場や地域ケア会議等において地域での活動を行うリハビリテーション専門職等と市町村担当職員との情報共有の場を設けることにより、ノウハウの普及を図った。</p>	<p>自己評価：○ 今後、未設置市町村への対応や、地域づくりの拠点として活動内容の充実について検討する必要がある。</p>
			14市町村	実績	20市町村	20市町村			
②	介護予防のための地域ケア個別会議の開催市町村数	<p>また、地域包括ケアを実現させるため、県内で地域ケア個別会議（自立支援型）を開催する市町村を支援することにより、住民・関係者が協働で介護予防に取り組む地域づくりを推進する。</p>		目標	3市町村	6市町村	15市町村	<p>加えて2市町に対し、会議立ち上げのための検討会への県アドバイザーの派遣や、プレ会議における専門職の派遣、運営補助等の支援を実施した。</p>	<p>自己評価：○ 研修会の開催によりモデル市町村以外の地域でも会議が開催されることとなった。 引き続き、こうした取組を進めていく。</p>
			3市町村	実績	11市町村	13市町村			
③	シルバー大学校大学院における資格取得者数（累計）	<p>高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう、地域福祉を推進するリーダーを育成する「シルバー大学校」を開講するとともに、さらに専門的で高いレベルの学習機会を提供する「シルバー大学校大学院」を開講し、社会貢献活動を推進する人材を養成する。</p>		目標	1,360人	1,460人	1,600人	<p>55歳以上で、社会貢献活動に意欲のある者を対象に、シルバー大学校大学院において、6講座（防災・歴史文化・健康スポーツ・ICT・中国語会話・英会話）を開講し、171人が卒業。このうち113人が資格を取得した。</p> <p>シニアITアドバイザー 76名 レクリエーションインストラクター 18名 徳島県地域防災推進員 19名</p>	<p>自己評価：○ 引き続きシルバー大学校大学院を開講し、地域福祉を推進するリーダーを養成する。 なお、必要に応じて、講座の見直しなどを行う。</p>
			1,363人	実績	1,487人	1,600人			

(1) 笑顔あふれる”いきがい”づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
④	県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等の参加者数	長寿社会についての県民意識の高揚、高齢期の健康といきがいがづくり、社会の有力な担い手として活躍する高齢者像の普及、地域を越えた幅広い分野の参加者がふれあいと交流により互いの理解を深めることを目的に、県健康福祉祭等を開催するとともに、参加者の拡大を図る。	4,184人	目標	4,600人	4,800人	4,800人	関係団体と連携し、県健康福祉祭を開催したほか、全国健康福祉祭への選手団派遣を行った。	自己評価：○ 目標には到達しなかったものの、前年度と比べ参加者が350人増加した。引き続き、参加者数の増加に努め、高齢者のスポーツ及び文化活動を推進していく。
			実績	4,400人	4,750人				

(2) 元気で生涯活躍の地域づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑤	ユニバーサルカフェの整備箇所数(累計)	<p>人口減少や核家族化の進行などによる地域コミュニティの希薄化に対し、地域で支え合う環境づくりが課題とされる一方、社会福祉法人やNPO法人等では、子どもや高齢者、障がい者などが集い、それぞれが持つ悩みや経験を共有し、互いに支え・支えられる関係を構築する福祉拠点設置の取組が進められている。</p> <p>県では、平成28年度、子ども・高齢者・障がい者のうち少なくとも2者以上が交流するなど一定要件を満たしたものを認定する「徳島県版ユニバーサルカフェ認定制度」を設け、こうした拠点の信用度・認知度の向上を図ることにより、各拠点の利用拡大、さらには地域の絆の再構築につなげる。</p>	9箇所	目標	7箇所	14箇所	16箇所	<p>R2年1月公募を実施し、新たに5箇所を認定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・らん・らんbyわはは</li> <li>・カフェスタイル</li> <li>・ひょうたん島カフェ</li> <li>・てくてく栗生野</li> <li>・クレール子ども食堂</li> </ul> <p>これまでに認定されたユニバーサルカフェを地域情報紙に掲載するほか、カフェマップを作成し、利用者拡大に向けたPRを行った。</p>	<p>自己評価：○ 引き続き、ユニバーサルカフェとして認定された拠点について、県のホームページや、地域情報紙への掲載等を通じ、認知度の向上を図り、地域で支え合う環境づくりを推進していく。</p>
				実績	12箇所	17箇所			

(2) 元気で生涯活躍の地域づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑥	認知症サポート医数	高齢化に伴い、今後、認知症の人の増加が見込まれる。認知症には、早期発見・早期診断を行うとともに、関係機関が連携し、地域において適切な医療や介護サービスを提供できる体制づくりが必要なことから、「主治医（かかりつけ医）」への助言を行い、専門医療機関と地域包括支援センターの橋渡し役となる「認知症サポート医」を養成し、「初期集中支援チーム」の円滑な運営につなげる。	51人	目標	61人	69人	76人	各市町村のニーズを踏まえ、県医師会の推薦を受けた者を研修に派遣し、10名のサポート医の養成を支援するなど、計画的な養成を図り、市町村の体制整備を支援した。	自己評価：○ 地域のニーズに応じた「サポート医」を養成するため、引き続き、県医師会及び市町村と緊密に連携し、円滑なチーム運営に繋げる。
				実績	61人	71人			
⑦	認知症サポーター＋キャラバン・メイトが総人口に占める割合 (参考：認知症サポーター数) (参考：キャラバン・メイト数)	また、認知症の人と接する機会の多い福祉関係団体をはじめ、地域住民、小・中・高等学校などで「認知症サポーター」が活動するよう、「認知症サポーター」や「キャラバンメイト」の養成を図る。	10.1% (75,949人) (1,396人)	目標	10.2% (74,000人) (1,420人)	10.8% (77,200人) (1,570人)	11.3% (80,400人) (1,720人)	2018年から認知症サポーター養成講座の対象を警察や銀行、スーパーマーケット等に拡大し、引き続き関係機関との連携のもと、サポーター養成に取り組んだ。	自己評価：○ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これまでと同様の実績が見込めない状況ではあるが、引き続き、教育機関及び企業等と連携し、対象の拡大を図りつつ、更なる養成に取り組む。
				実績	11.8% (87,882人) (1,462人)	13.1% (97,027人) (1,597人)			

(3) 安心の介護サービス体制づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑧	中高生のための「介護講座」 受講者数	介護職のイメージアップ及び 人材確保を図るため、令和4 年度までに県下全域で中高生 等を対象とした「介護講座」 を実施する。	334人	目標	毎年105人以上			各小中高等学校において、 高齢者体験やVRを用いた認 知症体験、介護ロボ等を活 用した介護講座を実施し、 介護に対する理解を深め た。	自己評価：○ 引き続き、介護職のイメージアップ 及び人材確保に努める。
				実績	157人	206人			
⑨	モデル事業による「介護助 手」の雇用者数（累計）	高齢者のいきがい・健康づく りや介護現場の負担軽減等を 図るため、元気で意欲のある 高齢者が、介護職員として、 身体的負担が比較的少ない介 護周辺業務を担うことによ り、介護職員と業務をシェア する「徳島県版『介護助手』 制度」の普及・定着を図る。	38人	目標	80人	130人	—	37施設と連携の上、モデル 事業を実施したところ、94 名の高齢者が参加した。 介護助手を受け入れた施 設、介護助手として参加し た高齢者とも概ね好評であ る。	自己評価：○ 対象施設の拡大や雇用開始時期の柔 軟化を図ることにより、制度の更な る普及・定着を図る。
				実績	94人	188人			

(3) 安心の介護サービス体制づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2019年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑩	認定調査件数に占める事後点検の割合			目標	97.0%	98.0%	100.0%	要介護認定や介護給付の適正化を図るために、認定調査員及び市町村職員を対象に認定調査員研修や給付適正化研修等を実施し、先進事例の紹介や情報交換を行った。	自己評価：○ 認定調査の判断基準が統一されるよう、認定調査員全員の研修参加を目指す。 引き続き、市町村職員を対象とした給付適正化研修等において、先進事例の紹介や情報交換等を行う。事後点検の実施が不十分な市町村には、実施を促す。
			97.3%	実績	98.6%	98.9%			
⑪	居宅介護支援事業者数に占めるケアプラン点検を実施した居宅介護支援事業者数の割合	介護給付の適正化を図ることは、介護保険制度の信頼感を高め、持続可能な介護保険制度の構築に資するもので、極めて重要である。 県では、各保険者の実情を踏まえ、介護給付適正化の取組を推進する。		目標	70.0%	80.0%	90.0%	希望する保険者に支援員を派遣したり、保険者を対象とした給付適正化研修を国保連合会と共催にて実施した。	自己評価：△ 課題：点検の実施については保険者によって方針にばらつきがあることから、実施率の向上のためには、適正化事業の重要性についての周知徹底を行う必要がある。 また、保険者の業務負担を増大させる恐れがあることから、点検の効率化による負担軽減を支援する必要がある。 対応策：適正化事業への理解を深めてもらうため、引き続き適正化研修を積極的に実施するとともに、ケアプラン点検支援員の派遣について、希望する市町村だけでなく全市町村への派遣を行い、県全体の実施率や点検の質の底上げを図る。
			69.1%	実績	67.5%	73.4%			

〇「とくしま高齢者いきいきプラン」(第7期)におけるサービス量等の見込みと実績

サービスの種類			第7期(とくしま高齢者いきいきプラン2018~2020)								
			2018年度			2019年度			2020年度		
			見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	見込み	実績	比率
訪問介護	介護	(人数/年間)	115,824	127,861	110.4%	117,948	130,884	111.0%	119,364		0.0%
	計	"	115,824	127,861	110.4%	117,948	130,884	111.0%	119,364	0	0.0%
訪問入浴介護	介護	(回数/年間)	21,446	17,569	81.9%	22,184	18,137	81.8%	22,716		0.0%
	予防	"	14	27	192.9%	14	10	71.4%	14		0.0%
	計	"	21,460	17,596	82.0%	22,198	18,147	81.8%	22,730	0	0.0%
訪問看護	介護	"	276,314	285,530	103.3%	287,078	301,188	104.9%	299,449		0.0%
	予防	"	47,348	50,634	106.9%	47,333	53,167	112.3%	48,095		0.0%
	計	"	323,662	336,164	103.9%	334,411	354,355	106.0%	347,544	0	0.0%
訪問リハビリテーション	介護	(回数/年間)	259,136	245,813	94.9%	270,658	255,482	94.4%	284,010		0.0%
	予防	"	48,484	46,089	95.1%	52,091	51,376	98.6%	54,715		0.0%
	計	"	307,620	291,902	94.9%	322,749	306,858	95.1%	338,725	0	0.0%
居宅療養管理指導	介護	(人数/年間)	45,396	64,587	142.3%	47,100	73,036	155.1%	49,020		0.0%
	予防	"	2,436	2,781	114.2%	2,556	3,217	125.9%	2,748		0.0%
	計	"	47,832	67,368	140.8%	49,656	76,253	153.6%	51,768	0	0.0%
通所介護	介護	"	101,244	101,721	100.5%	103,740	105,431	101.6%	105,792		0.0%
	計	"	101,244	101,721	100.5%	103,740	105,431	101.6%	105,792	0	0.0%
通所リハビリテーション	介護	"	59,304	57,661	97.2%	62,112	66,161	106.5%	65,016		0.0%
	予防	"	25,776	27,309	105.9%	26,352	31,529	119.6%	26,952		0.0%
	計	"	85,080	84,970	99.9%	88,464	97,690	110.4%	91,968	0	0.0%
短期入所生活介護	介護	(日数/年間)	457,294	445,317	97.4%	477,276	446,869	93.6%	491,131		0.0%
	予防	"	2,896	3,181	109.8%	2,708	3,369	124.4%	2,984		0.0%
	計	"	460,190	448,498	97.5%	479,984	450,238	93.8%	494,115	0	0.0%
短期入所療養介護	介護	"	27,847	22,236	79.9%	29,788	23,444	78.7%	32,018		0.0%
	予防	"	388	365	94.1%	424	324	76.4%	460		0.0%
	計	"	28,235	22,601	80.0%	30,212	23,768	78.7%	32,478	0	0.0%
特定施設入居者生活介護	介護	(人)	222	210	94.6%	225	213	94.7%	227		0.0%
	予防	"	28	28	100.0%	30	31	103.3%	36		0.0%
	計	"	250	238	95.2%	255	244	95.7%	263	0	0.0%
福祉用具貸与	介護	(人数/年間)	143,436	147,074	102.5%	148,500	157,131	105.8%	152,268		0.0%
	予防	"	40,464	43,284	107.0%	42,024	47,079	112.0%	43,500		0.0%
	計	"	183,900	190,358	103.5%	190,524	204,210	107.2%	195,768	0	0.0%
特定福祉用具販売	介護	"	2,508	2,263	90.2%	2,496	2,407	96.4%	2,484		0.0%
	予防	"	1,044	1,037	99.3%	1,032	1,027	99.5%	948		0.0%
	計	"	3,552	3,300	92.9%	3,528	3,434	97.3%	3,432	0	0.0%
居宅介護支援・介護予防支援	介護	"	250,116	243,462	97.3%	257,268	255,095	99.2%	263,628		0.0%
	予防	"	69,564	67,061	96.4%	69,624	73,247	105.2%	70,140		0.0%
	計	"	319,680	310,523	97.1%	326,892	328,342	100.4%	333,768	0	0.0%
住宅改修	介護	"	2,244	1,858	82.8%	2,304	2,032	88.2%	2,364		0.0%
	予防	"	1,308	1,317	100.7%	1,332	1,396	104.8%	1,356		0.0%
	計	"	3,552	3,175	89.4%	3,636	3,428	94.3%	3,720	0	0.0%
指定介護老人福祉施設	利用者数 (人/月平均)		3,439	3,449	100.3%	3,445	3,492	101.4%	3,448		0.0%
	定員数 (3/31現在)		3,877	3,877	100.0%	3,877	3,993	103.0%	4,022		0.0%
介護老人保健施設	利用者数 (人/月平均)		3,889	3,880	99.8%	3,891	3,967	102.0%	3,900		0.0%
	定員数 (3/31現在)		4,128	4,119	99.8%	4,128	4,119	99.8%	4,128		0.0%
指定介護療養型医療施設	利用者数 (人/月平均)		783	796	101.7%	672	687	102.2%	624		0.0%
	定員数 (3/31現在)		901	865	96.0%	791	516	65.2%	523		0.0%
介護医療院	利用者数 (人/月平均)		226	76	33.6%	399	254	63.7%	512		0.0%
	定員数 (3/31現在)		226	175	77.4%	399	415	104.0%	568		0.0%

サービスの種類		第7期(とくしま高齢者いきいきプラン2018~2020)									
		2018年度			2019年度			2020年度			
		見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	(人数/年間)	156	78	50.0%	168	119	70.8%	492		0.0%	
夜間対応型訪問介護	(人数/年間)	12	0	0.0%	12	0	0.0%	12		0.0%	
認知症対応 型通所介護	介護	(回数/年間)	54,371	50,346	92.6%	57,253	51,887	90.6%	59,077		0.0%
	予防	"	1,201	315	26.2%	1,500	549	36.6%	1,699		0.0%
	計	"	55,572	50,661	91.2%	58,753	52,436	89.2%	60,776	0	0.0%
小規模多機 能型居宅介 護	介護	(人数/年間)	8,052	7,631	94.8%	8,748	8,123	92.9%	9,828		0.0%
	予防	"	1,224	1,296	105.9%	1,344	1,318	98.1%	1,524		0.0%
	計	"	9,276	8,927	96.2%	10,092	9,441	93.5%	11,352	0	0.0%
看護小規模多機能型居宅 介護	(人数/年間)	552	648	117.4%	672	656	97.6%	744		0.0%	
認知症対応 型共同生活 介護(グループ ホーム)	介護	(人数/年間)	28,752	28,003	97.4%	28,896	29,611	102.5%	29,088		0.0%
	予防	"	156	138	88.5%	144	150	104.2%	156		0.0%
	計	"	28,908	28,141	97.3%	29,040	29,761	102.5%	29,244	0	0.0%
地域密着型 介護老人福祉施設	(人数)	351	341	97.2%	351	390	111.1%	481		0.0%	
地域密着型通所介護	(人数/年間)	23,724	25,297	106.6%	24,000	26,181	109.1%	24,336		0.0%	